

## 令和3年度財務諸表に対する注記(法人全体)

### 社会福祉法人 東海

#### 1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

#### 2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法 — 該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 建物並びに車輛及び器具備品 — 定額法

② リース資産 — 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によるもの。

(3) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金 — 将来支給する退職金

② 賞与引当金 — 当該会計年度の負担に属する額

③ 徴収不能引当金 — なし

#### 3 重要な会計方針の変更

該当なし

#### 4 法人で採用する退職給付制度

(1) 愛知県民間社会福祉事業職員共済会

(2) 独立行政法人福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済

#### 5 法人が作成する計算書類等と拠点区分・サービス区分

当法人が作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

(2) 事業区分別内訳表(社会福祉事業のみであるため省略)

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(拠点区分一つのためのため省略)

(4) 収益事業における拠点区分内訳表(当法人は収益事業を実施していない。)

(5) 注記(拠点が1つの法人であるため、拠点区分単位の注記は省略)

(6) 各拠点区分におけるサービス区分内容

拠点区分 特別養護老人ホーム(社会福祉事業)

サービス区分

① 法人本部

② 特別養護老人ホーム(特別養護老人ホーム東海の里)

## 6 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	369,661,955	0	27,080,840	342,581,115
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
投資有価証券	0	0	0	0
合計	370,661,955	0	27,080,840	343,581,115

7 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩し、売却、除却及び移管による取崩しなし。

8 担保にしている資産

該当なし

9 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	1,249,529,939	906,948,824	342,581,115
建物	0	0	0
構築物	58,058,885	56,863,111	1,195,774
車輛運搬具	18,579,244	18,002,744	576,500
器具及び備品	73,914,750	53,732,575	20,182,175
合計	1,400,082,818	1,035,547,254	364,535,564

10 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12 関連当事者との取引の内容

該当なし

13 重要な偶発債務

該当なし

14 重要な後発事象

該当なし

15 その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ① 令和3年度末の欠損金11,306,166円の補填として、移行時特別積立資産を取り崩したものの。
- ② 将来の固定資産取得の為に現金預金から50,000,000円を取り分けて、固定資産取得積立金を積立てたものの。
- ③ 将来の大規模修繕費用の為に現金預金から50,000,000円を取り分けて、大規模修繕積立金を積立てたものの。